

2012年3月期 決算説明会



株式会社メディアグローバルリンクス 2012年5月8日





本資料お取り扱い上のご注意

- 本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。
- 本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。
- 本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化、研究開発の進捗、競合状況等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる場合もありますことをご承知おきください。
- 数値表記について 本資料中の数値表記は、すべて原則として、表示単位の下位1桁で四捨五入しております。そのため、決算短信等他の開示資料の数値と最終桁数値が異なる場合があります。

2012年3月期 決算報告





2012年3月期連結業績ハイライト

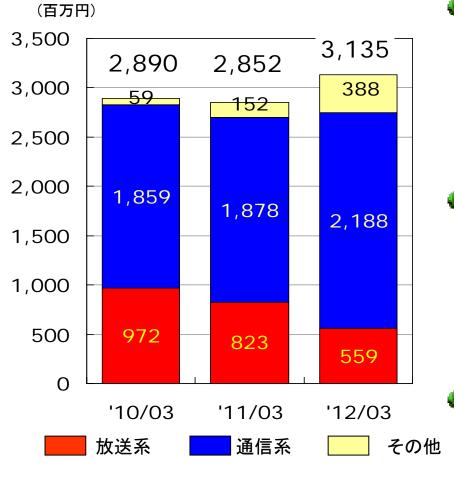
(百万円)

	期初予想	実績	期初予想比		前年同期比	
売上高	3,000	3,135	135	104%	+283	110%
売上総利益	1,675	1,808	133	108%	+258	117%
販管費	1,555	1,617	62	104%	+213	115%
営業利益	120	190	70	159%	+45	131%
経常利益	105	147	42	140%	+47	147%
当期純利益	100	144	44	144%	+54	160%

- 売上高:期初予想比、前年同期比とも増加
- 販管費:期初予想比、前年同期比とも増加
- 営業利益: 期初予想比、前年同期比とも増加



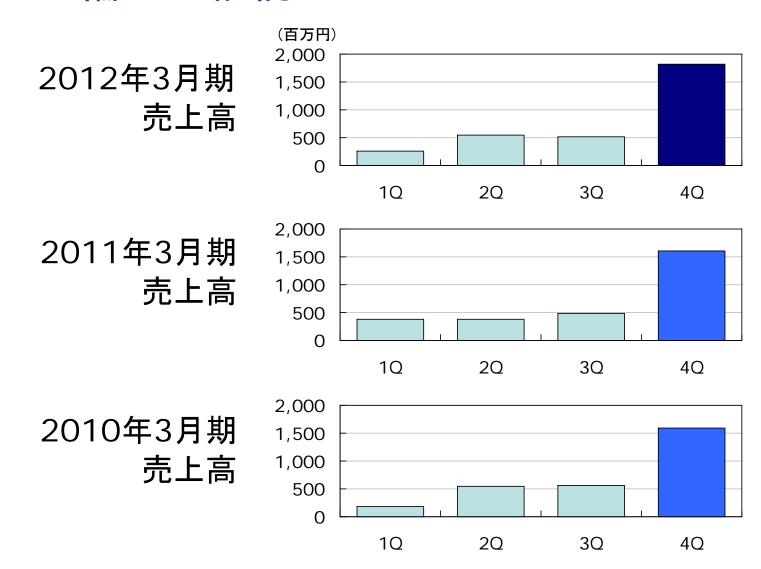
連結売上高推移



- 連結売上高
 - ■前年比10%増加
 - ■期初計画達成率104%、
 - ■海外売上比率は47%(前期は 34%)
- 通信系売上高
 - ■MD8000が総売上の55%
 - ■北米AT&T向けが安定して継続
 - ■オーストラリア案件がスタート
 - ■国内設備の更新需要
- 放送系売上高
 - ■放送局の設備投資意欲の回復は 鈍い

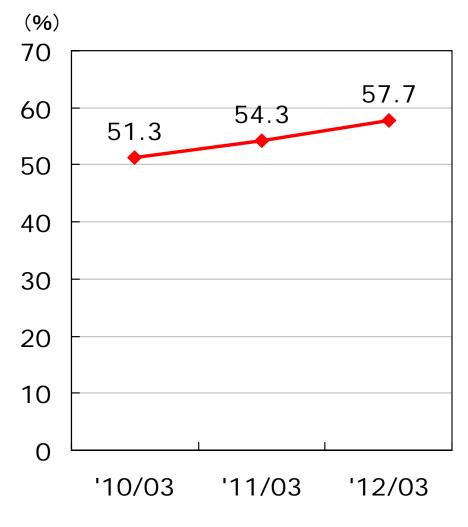


40偏重が継続





売上総利益率

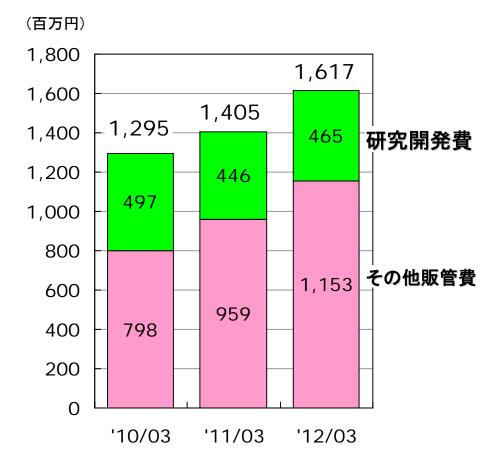


● 売上総利益率

- 原価低減活動の成果
- 直接販売顧客の増加



販売費および一般管理費



- 販管費 前期比 +15%
- オーストラリア拠点費用
 - 設立一時費用
 - 現地拠点運営費用
 - 現地販売費用
- 人員数(連結)増加 +6%

2011年3月末	66名
2012年3月末	70名



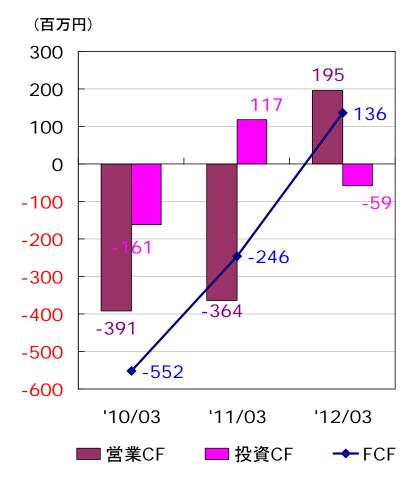
連結営業利益/経常利益/当期純利益



- 営業利益 +31.0%
- 経常利益 +46.7%
- 当期純利益 +59.8%

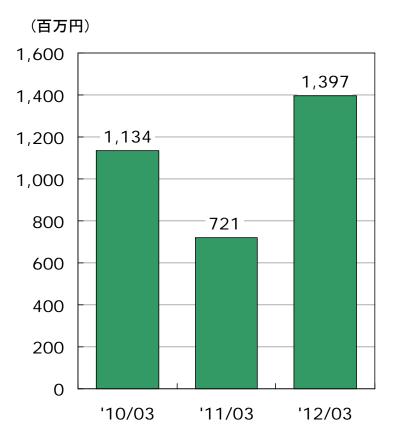


キャッシュ・フロー



キャッシュフローも黒字化。

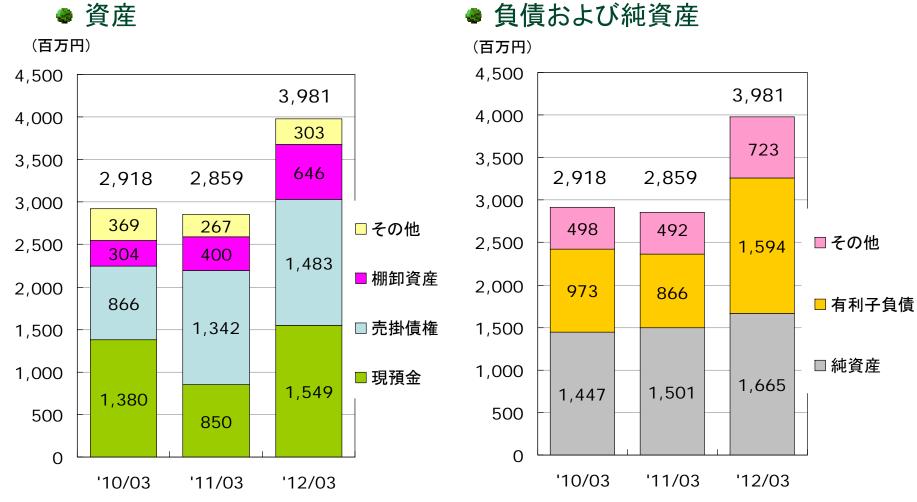
現金および同等物残高





貸借対照表





オーストラリア次世代放送用ネットワーク

- オセアニア最大の通信事業者Telstraから直接受注
- ◆ オーストラリア大陸全土を網羅する大規模ネットワーク
- システムの全体構築
 - ■MD8000を主体とする装置
 - ■ネットワーク制御ソフトウェア
 - ■数百ヶ所の拠点すべてでの設置作業
 - ■運用支援
 - ■保守メンテナンス
- 2012年3月から出荷開始



欧州サッカー: UEFA EURO2012

- ポーランドとウクライナの共催により、2012年6月開催
- 現地通信事業者にMD8000を納入
 - ■東欧市場への初進出

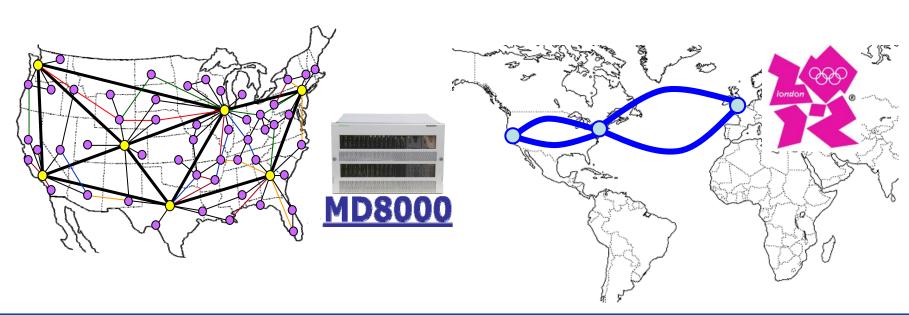




北米AT&T向けは継続&拡大

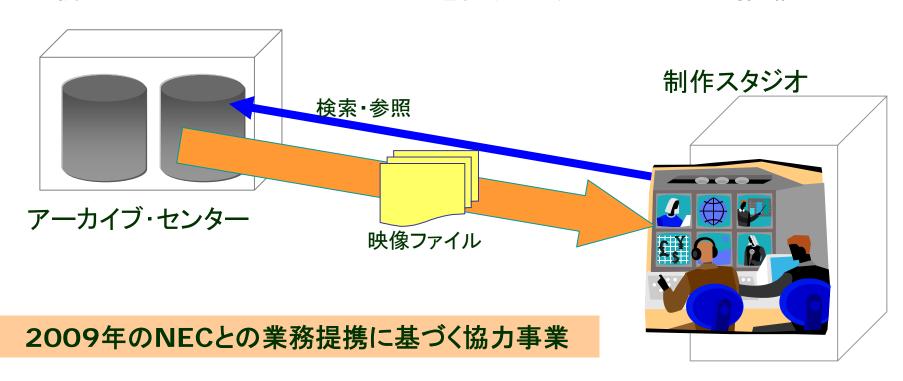


- 北米全土を結ぶ放送用ネットワークの中核装置として納入。
 - 2010年から継続中. 2012年まで
- ロンドン・オリンピック用ネットワークにも採用



NEC 映像伝送システム

- 放送局のアーカイブ・センターと制作現場とを結ぶ
- 新たなプロセシング・ユニットを開発し、MD8000に搭載





放送局内デジタル共聴システム

● 全国ネットワークの放送局40ヶ所以上に MD2810を納入

■現地調査、配線工事、システム試験までのターン キー・サービス

● 放送局の要求する品質レベルにも対応

● 高性能・高信頼性+経済性



昨年の決算説明会で示した課題を検証



2012年3月期の課題

基礎固めを進めつつ、未来の飛躍への確かな足場を築いた

- 1. 環境に適応したリスク対応力強化
 - ◆昨年夏の電力使用量は、前年比-20.7%を達成
 - ◆BCPを作成し、緊急事態への対応力向上
- 2. 長期の経営計画策定
 - ◆中長期の経営計画策定は議論を深めながら進行中
 - ◆全社員を巻き込んだ議論を展開
- 3. 世界に通用する総合力を高める
 - ◆欧州、北米に続き、アジア・オセアニア市場でも大型案件を獲得
 - ◆オーストラリアでは「製品」だけではなく、「トータルシステム」を受注
 - ◆中長期の製品戦略では、「ハード売り」からの脱却を織り込む

© 2011 Media Global Links Co., Ltd. All Rights Reserved

16 MEDIA LINKS



2013年3月期 業績見通し





市場環境

- 放送用ネットワークのIP化は世界の流れとして認知された
 - ■欧州・北米に続き、オーストラリアで実績
 - ■プロジェクトの引き合い増加と競合の参入
- 放送とインターネットの新たな融合戦略が多数現れている
 - ■どのような方向に進んでも、コンテンツ伝送インフラの重要性は高まる
- ユーザーは、単品の性能だけでなく、総合力も重視 ■システム案件の増加
- ●コスト競争力はより重要に
 - ■高性能でも低価格
- 国内のデジタル共聴システム装置市場
 - ■一段と低価格化が進み、市場のすそ野が拡大



2013年3月期の課題

未来像を具体化し、実現に向けて足を踏み出す

- 1. 進行中のオーストラリア案件で成果を出すだけでなく、今後につながる経験を積む
 - 顧客を満足させる仕事
 - 結果について深く分析し、将来の糧にする
- 2. 長期の経営計画を完成させる
 - 10年後を見据えた戦略
 - 💌 社員全員が同じ方向を向いて進むように
- 3. 業績の安定化・平準化
 - 案件を継続的に獲得できる体制
 - 地域、顧客層の多様化
 - システムの保守料・メンテナンス収入強化



2013年3月期業績予想

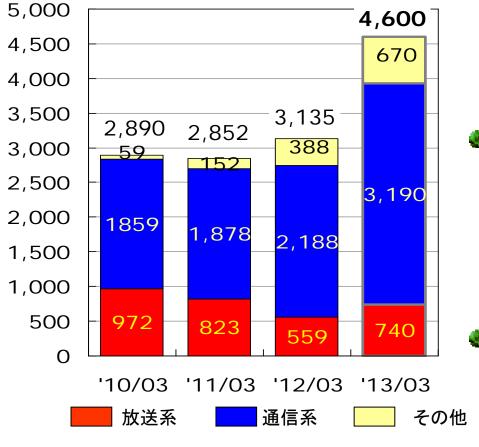
(百万円)

	上半期 (予想)	下半期 (予想)	2013/03期 (予想)	前期比	
売上高	2,220	2,380	4,600	1,465	+47%
売上総利益	1,370	1,250	2,620	812	+45%
販管費	1,070	930	2,000	383	+24%
営業利益	300	320	620	430	+226%
経常利益	290	310	600	453	+307%
当期純利益	210	290	500	356	+248%



連結売上高

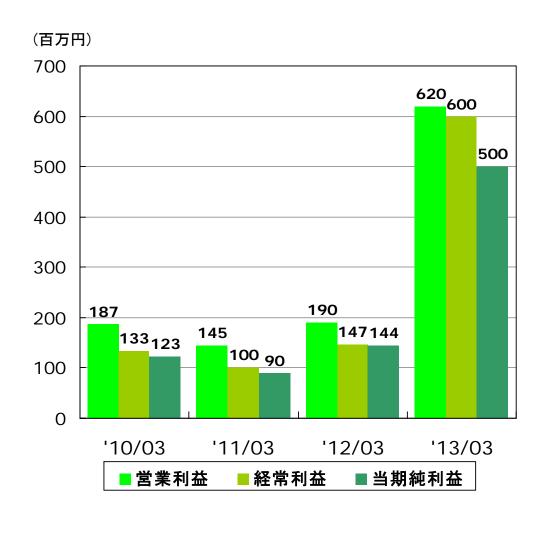
(百万円)



- 連結売上計画
 - ■前年比47%増加
 - ■海外売上比率は60%以上
 - ◆オーストラリア案件が大きい
- 通信系売上高
 - ■オーストラリア案件が最大貢献
 - ■北米AT&T向けは継続
 - ■国内向けは徐々に回復へ
 - ■アジア・オセアニアの新地域へ
- ●その他売上高
 - ■保守料、デザイン料、ソフトウェア売 上の増加



連結営業利益/経常利益/当期純利益

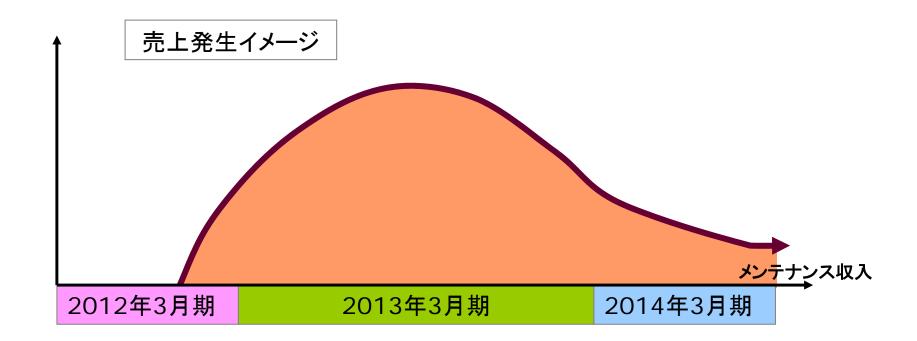


- 大幅な増益を見込む
 - オーストラリア案件
 - 固定費は増加させない



オーストラリア次世代放送用ネットワーク

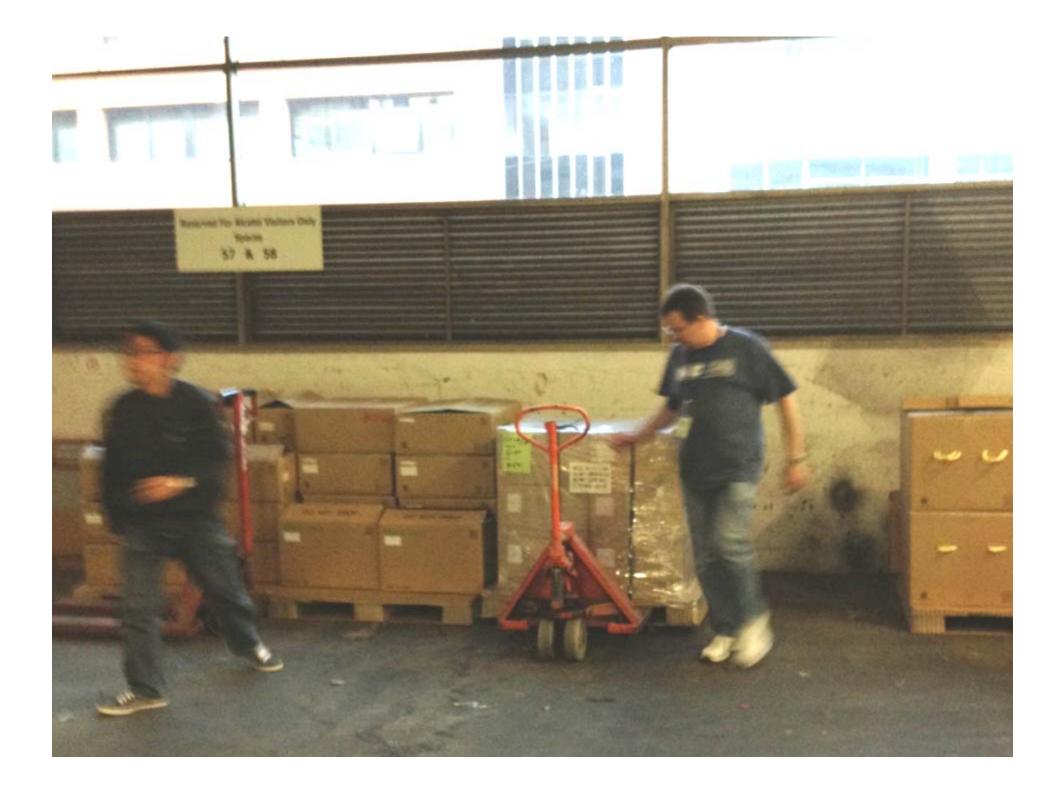
- プロジェクトは約2年間
 - ■大部分は今期(2013年3月期)に発生予定



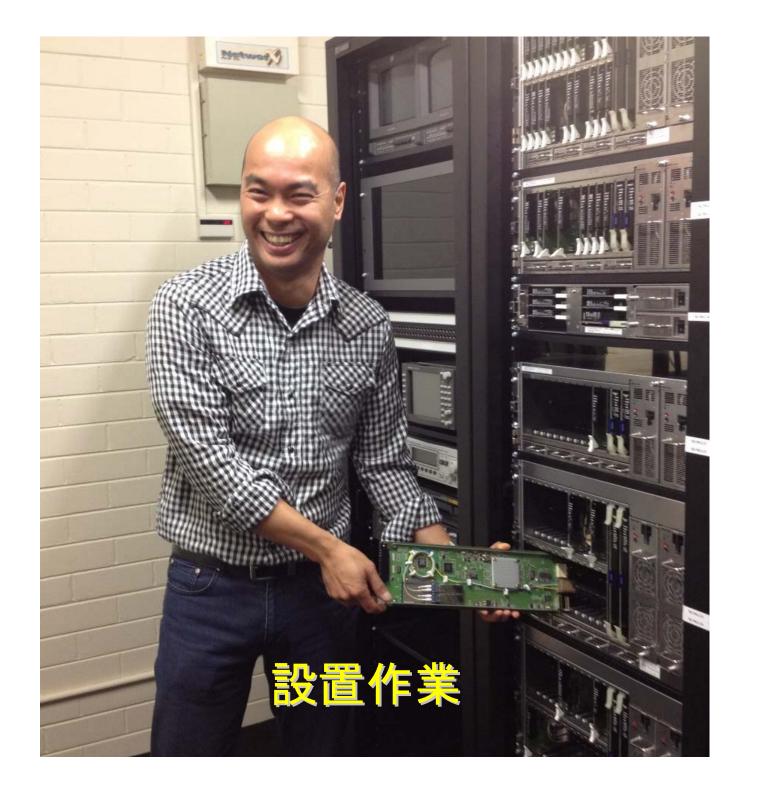


















新たな市場

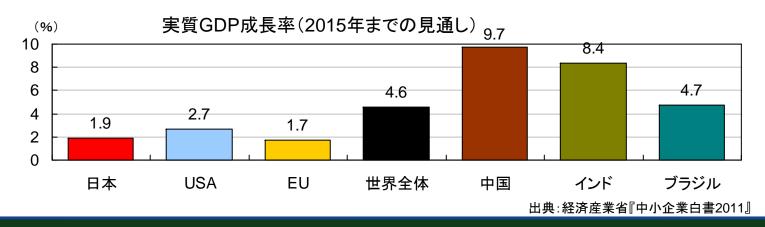
●南米

- ■2014年ブラジルワールドカップ
- ■2016年リオデジャネイロ五輪

● アジア

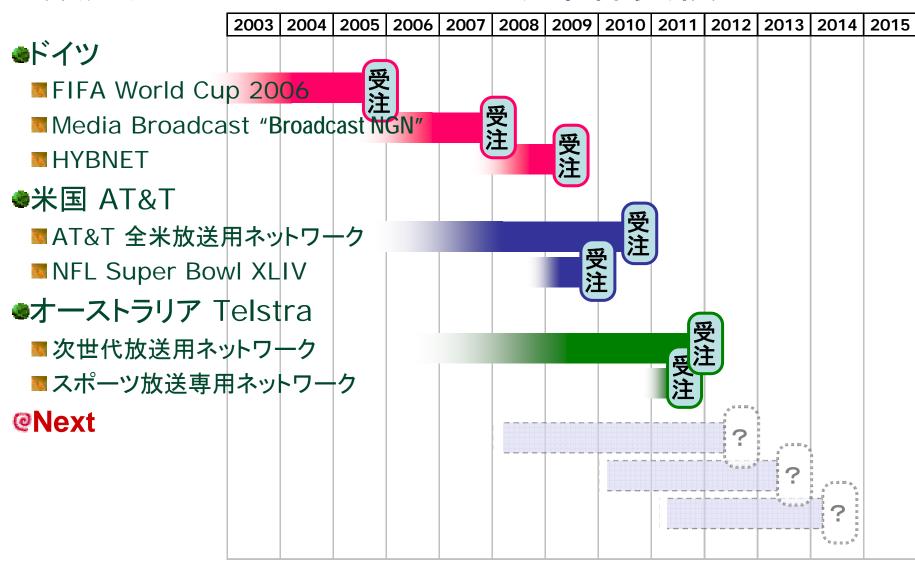
- ■テレビ放送事業の成長率が最も 高い地域
- ■タイミングを見守りながら参入の 機会を待つ







放送用ネットワーク・インフラ案件実績





コスト構造もグローバル化

- 海外売上の増加に伴い、部品調達・製造工場の海外展開も進める
 - ■コストダウン
 - ■製造工場のリスク分散
 - ■為替変動への対応力強化
 - ■部品調達能力の向上

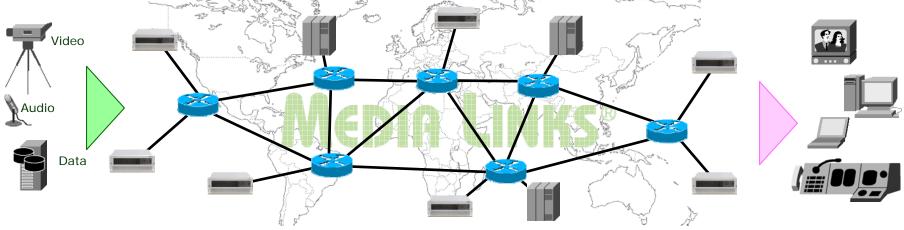




世界に通じる総合力

● 製品開発計画





ありがとうございました

株式会社メディアグローバルリンクス

http://www.medialinks.co.jp Tel 044-813-8965 Fax 044-813-8966 E-mail ir@medialinks.co.jp

